



地域をより美しく

シルバー人材センターが清掃活動

菊陽町シルバー人材センターの会員と職員約100人が参加し、3月20日、役場周辺で清掃活動が行われました。

この活動は、地域社会への貢献とセンターを地域住民に広く知っていただくために、年2回実施しているものです。役場内の剪定、役場前花壇の除草や周辺のごみ拾いを行いました。

参加した会員は、「みんなと楽しく作業ができました」と笑顔で話しました。



花壇の除草に取り組む会員たち

地域住民の生涯学習に貢献

県優良公民館・優良公民館職員表彰受賞

公民館活動の企画・運営に工夫をこらし、地域社会の振興、社会教育の発展に向け取り組んだことを評価する「県優良公民館表彰式」が2月17日、水前寺共済会館で行われました。町からは武蔵ヶ丘コミュニティセンターが優良公民館に選ばれ、ふれあいの森研修センターの内田早苗社会教育指導員が優良公民館職員として表彰されました。

内田指導員は「地域の皆さんや子どもたちの成長のために今後も頑張りたい」と抱負を述べました。



左から、廣野センター長、教育長、内田社会教育指導員

災害時の給水活動を円滑に

非常時給水コンテナが寄贈されました

非常時給水コンテナの贈呈式が3月22日、役場内で行われました。寄贈した大津菊陽管工事業組合は大津町と菊陽町の管工事業30社からなる組合で、各社は、水道企業団や町の工事の請負や、一般住宅の上下水道修理などを行っています。

後藤一喜組合長(株)後藤設備(原水)は、「熊本地震当時は、24時間体制で上水道の復旧に当たった。災害時に住民に最も重要な給水のため、このコンテナを役立ててほしい」とメッセージを伝えました。



後藤一喜組合長(左)

贈呈された非常時給水コンテナ

大切に育ててほしい

命を育む屋久島地杉苗譲受式

命を育む屋久島地杉苗譲受式を3月18日、菊陽杉並木公園で開催しました。豊後街道菊陽杉並木の景観を将来に残すために、町と姉妹都市盟約を結ぶ鹿児島県屋久島町から屋久杉地杉苗336本を屋久島森林管理署から譲り受けました。屋久島森林管理署の一口森林技術指導官が、町職員や菊陽町造園協会の職員に苗の育て方を説明しました。一口森林技術指導官は「大事に育ててほしい。来春開催予定の植樹祭などで町民の皆さんにも杉に触れてもらいたい」と話しました。



苗を軽トラックから降ろす一口森林技術指導官



菊陽町公式LINEでは、健康づくり、子育て、防災などさまざまな情報を、ホームページと連携して発信していきます。ホームページを開かず、お手持ちのスマートフォンで町からの情報を受け取ることができます。5月10日(月)からは新型コロナウイルスワクチン接種の予約機能が追加されます。

菊陽町公式LINEの友だち登録はこちらから



ユーザーID
@kikuyo



URL : <https://lin.ee/9eeGghm>



菊陽町公式LINE
トーク画面



興味のある分野を
受信設定画面で
選択できます

菊陽町公式アプリもお忘れなく！



町公式ホームページの情報を簡単に閲覧できます。ごみ収集日をお知らせしてくれる便利な機能も搭載。LINEなどと併せてご利用ください。



Android版



iPhone版

生活に役立つさまざまな情報を
迅速かつ正確にお知らせ



きくよう
安心メール

今すぐアプリをダウンロード！



Android版



iPhone版

災害の情報をいち早くお知らせ

YAHOO!
JAPAN

無料

防災速報 エリアで
菊陽町を登録してね。

今すぐアプリをダウンロード！
<http://emg.yahoo.co.jp/>



Android版



iPhone版

防災・防犯情報

防災行政無線で放送した内容や防災訓練など、防災・防犯に関する情報を配信します。



イベント情報

夏祭りやさまざまなフェスタなど、各種イベント情報を配信します。



町からのお知らせ

くらし、税、選挙など、行政情報を配信します。



あらゆる災害情報を キャッチ！

プッシュ通知でお知らせ
災害が起こる前に、地震・豪雨・津波などの情報を通知します。通知のオン・オフも設定可能。





子どもたちの安心な通学を

大福物流が歩行者用横断旗の寄贈

町内に営業所がある株式会社大福物流(道明)が4月5日、児童・生徒の登下校に活用してほしいと150本の歩行者用横断旗を町へ寄贈しました。

木村嘉宏代表取締役社長は「熊本県は全国的にも横断歩道での車両停止率が低い。この横断旗が少しでも停止車両の増加に役立てれば」と思いを述べました。

寄贈された横断旗は町から町内の各小中学校に配布され、新学期からの登下校のときに交通事故防止のために活用されます。



横断旗を寄贈した木村嘉宏代表取締役社長(左)

雨の日は思いやり運転を心がけて

KDSが「ゆるや傘」を新1年生に寄贈

KDS(菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール)が3月30日、KDSオリジナル「ゆるや傘」をこの春入学した新1年生に寄贈しました。「ゆるや傘」は「雨の日は速度を落としてゆるやかに運転しよう」という思いで作られた傘です。

永田佳子代表取締役は「ゆるや傘を見かけたら、子どもたちの安全のため運転手はゆっくり運転をしてほしい。ゆるや傘を使って、子どもたちは元気に雨の日も登校してほしい」と笑顔を見せました。



ゆるや傘を寄贈したKDSの永田佳子代表取締役(中央)

期待を胸に

町立小中学校入学式

うららかな春の日差しの中、町立小中学校の入学式が4月9日、各校で行われ、1,078人の新入生が入学しました。

菊陽西小学校では166人の児童が入学しました。吉永校長は、「小学校でたくさんのお友達を作ってください」と新入生へ歓迎の言葉を述べました。

武蔵ヶ丘中学校では306人の生徒が入学。新入生代表の濱岡亮晴さん(八久保)が「武蔵ヶ丘中学校の生徒として、勉強や部活動を精一杯頑張っていきたい」とあいさつをしました。

学校名	入学者数	学校名	入学者数
菊陽中部小学校	147人	菊陽西小学校	166人
菊陽南小学校	15人	武蔵ヶ丘北小学校	91人
菊陽北小学校	96人	菊陽中学校	223人
武蔵ヶ丘小学校	34人	武蔵ヶ丘中学校	306人



1名前を呼ばれ堂々と返事をする新入生

2在校生代表の清水奈和さん(三里木)から歓迎の言葉が送られた

3担任の先生に名札を着けてもらう新入生